



平成29年5月15日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 取締役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

個別業績の前年実績値との差異に関するお知らせ

当社は、個別業績予想につきまして重要性の観点から公表を行っておりませんが、平成29年3月期の個別業績値と前期実績値に差異が生じたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期個別業績と前期実績との差異 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	319百万円	▲147百万円	▲31百万円	▲0.57円
当期実績(B)	300百万円	▲178百万円	▲178百万円	▲2.51円
増減額(B-A)	▲19百万円	▲31百万円	▲147百万円	—
増減率 (%)	▲5.94%	—	—	—

2. 前期実績との差異理由

平成29年3月期の実績につきましては、売上高は5.94%減少し300百万円となりました。これは当社グループの各会社からの手数料収入等の変動によるものであります。

経常利益につきましては、賃貸売上に係る地代が増加したため、前期と比較しますと31百万円の減益となり、▲178百万円となりました。

また、当期純利益につきましては、前期と比較し147百万円減益となり、▲178百万円となりました。前期実績では、特別損失で減損損失350百万円、及び固定資産売却損113百万円に加え、繰延税金負債の取崩し642百万円が生じることとなり、これらが相殺され当期利益へ大きな増益の影響を与えておりましたが、当期ではそのようなイレギュラーな事象は生じませんでしたので、上記のような結果となりました。

以上